

いのちとくらしをまもる
防災減災令和4年7月19日
総合政策局社会資本整備政策課
都市局都市安全課
水管理・国土保全局河川環境課水防企画室、治水課、海岸室
海事局安全政策課、船舶産業課
港湾局海岸・防災課

津波防災地域づくりをパッケージで支援

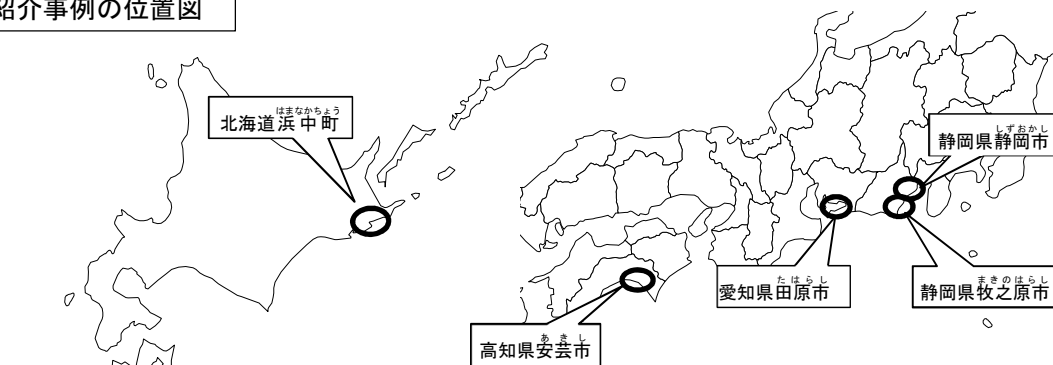
～防災・安全交付金等 令和4年度当初予算で実施される津波対策～

令和4年度当初予算の防災・安全交付金等を活用して、ハード・ソフトをパッケージとして効果的に実施される津波防災地域づくりの事例をご紹介します。

国土交通省では、南海トラフ地震等の発生に備え、津波に対してハード・ソフトを組み合わせた総合的な対策を講じて減災を図る「津波防災地域づくり」を一層推進するため、省内に部局横断的な「津波防災地域づくり支援チーム」を設置し、地方公共団体をワンストップで支援するとともに、海岸保全施設や避難施設をはじめとする施設整備等に対応する防災・安全交付金等の重点配分を行うなど財政的にも応援しているところです。

このたび、令和4年度当初予算により警戒避難体制の構築等のソフト対策とも連携した効果的な整備事例を別紙のとおり作成しましたので、お知らせします。

紹介事例の位置図



クリック

津波防災地域づくり支援チーム

<http://www.mlit.go.jp/river/kaigan/main/tsunami/team/index.html>

【問い合わせ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 海岸室

課長補佐 寺尾 直樹 (内線: 36332)

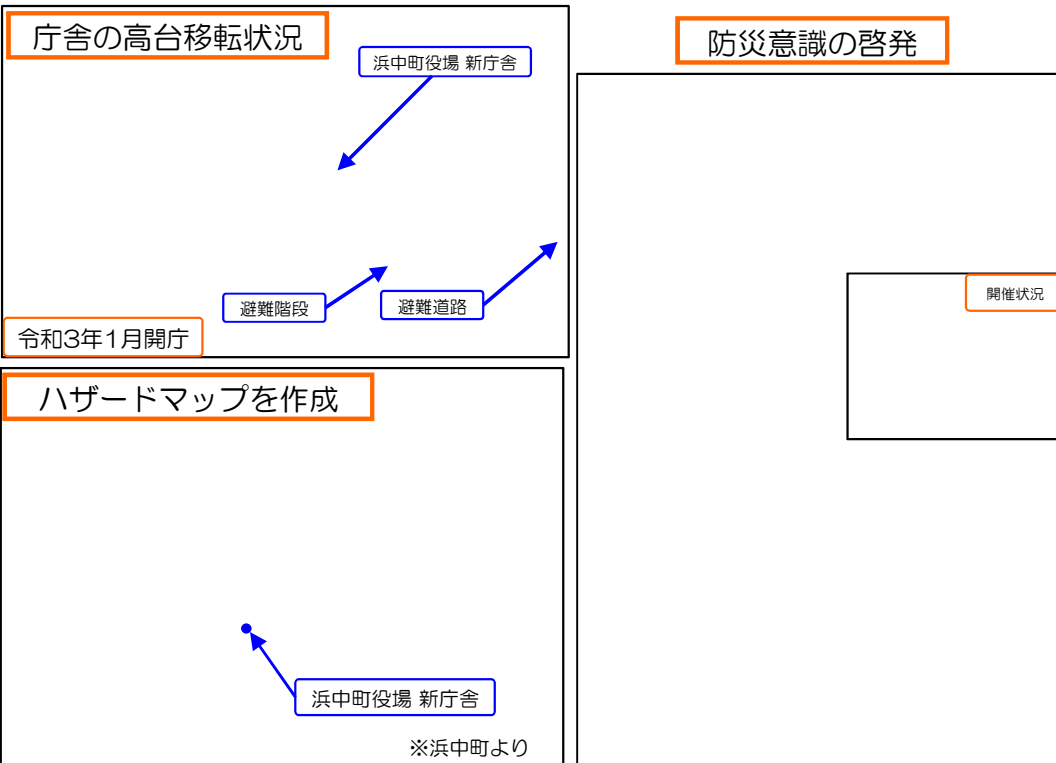
侵食対策係長 安東 謙治 (内線: 36325)

代表: 03-5253-8111 直通: 03-5253-8471 FAX: 03-5253-1612

- 北海道厚岸郡浜中町は、日本海溝・千島海溝で想定すべき最大クラスの地震・津波の影響を受ける地域である。
- そこで、警戒避難体制を特に整備すべき区域として令和3年10月に津波災害警戒区域を指定するなど、津波防災地域づくりの取組を充実させてきた。
- 令和4年度から、防災・安全交付金を活用して海岸堤防のかさ上げ等に着手することで、ハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策を更に推進する。

津波防災地域づくりの取組

- ・災害時における行政機能維持のため役場庁舎を高台移転し、防災機能を集約した新庁舎が令和3年1月に開庁した。
- ・平成24年に公表された津波浸水予測を基に『はまなか津波防災マップ』を作成、また、『浜中町地域防災計画』を令和3年4月に更新。
- ・切迫する巨大地震への意識啓発のため、北海道主催の講演会を後援。地元住民等に向けた『津波防災地域づくり講演会in浜中』を開催。
- ・警戒避難体制を特に整備すべき区域として令和3年10月に津波災害警戒区域を指定した。



令和4年度 防災・安全交付金による津波対策の例

【防災・安全交付金】
計画名：北海道における総合的な浸水対策の推進(防災・安全)(重点)
事業者：北海道
国費：1,097百万円の内数(R4当初)

